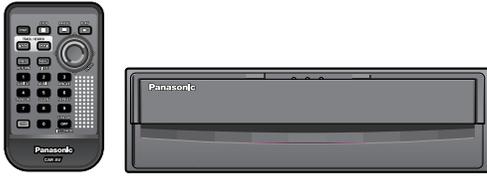


Panasonic®

DVD-Videoプレーヤー



取扱説明書

品番

CX-D3000D



MP3



保証書別添付

このたびは、パナソニック カーオーディオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



特長



もくじ

DVDビデオやビデオCD、MP3ファイル再生が楽しめる

CD-R/RWディスク対応

「CD-R/RWディスクのご使用について」をよくお読みください。(P.30ページ)

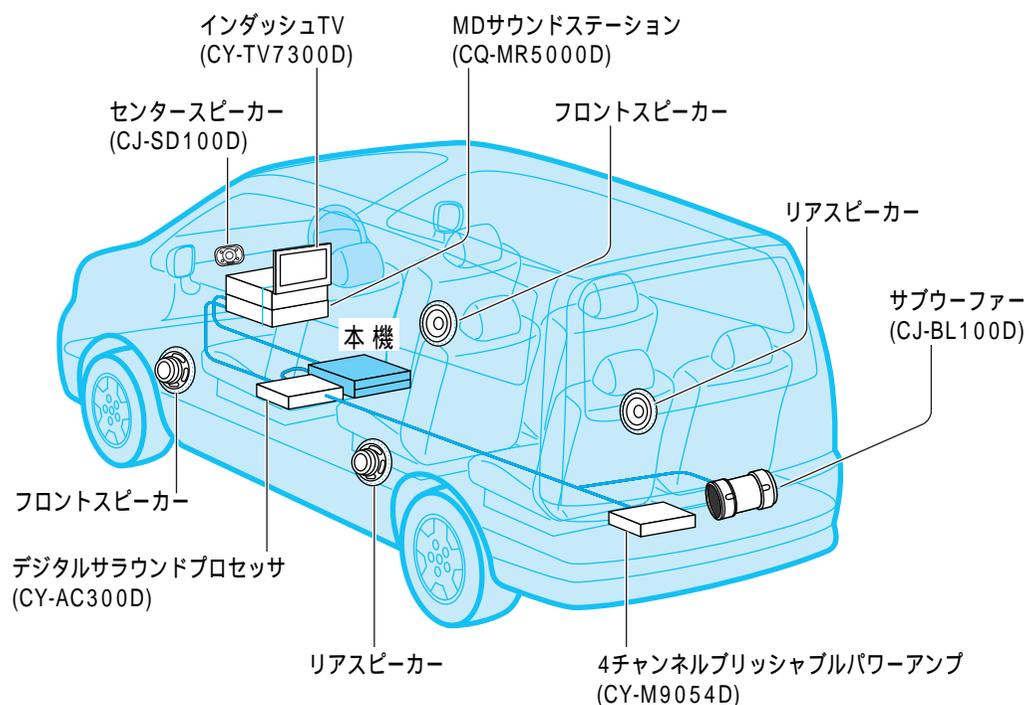
MP3対応

本機でMP3ファイルを再生できるメディアは、CD(音楽用のCD-ROM、CD-R、CD-RWディスク)です。
「MP3ファイル作成時の留意点」をよくお読みください。(P.28ページ)

別売品との組み合わせでシステムアップ

デジタルサラウンドプロセッサと接続し、サブウーファーおよびセンタースピーカーを組み合わせると、ドルビーデジタルやdtsの5.1chが楽しめます。

システムアップ例



配線のしかたについては、42～45ページをお読みください。

HDDカーナビゲーションシステム(CN-HDX730D)との配線については、44ページをお読みください。



特長……………2
安全にお使いいただくために ……4
使用上のお願い……………8



ディスクを再生する

□再生する……………15
□再生を止める(停止) ……15
□メニューが表示されたときは……………16
□頭出しする……………17
□早送り/早戻しする……………17
□一時停止(静止)する(ポーズ) ……18
□スロー再生する……………18
□曲を探す(スキャン)……………19
□順不同に聞く(ランダム)……………19
□繰り返し聞く(リピート)……………19



□メニュー言語の設定……………24
□字幕言語の設定……………24
□音声言語の設定……………24
□アスペクト比の設定……………24
□映像サイズの設定……………26



MP3ファイル作成時の留意点……………28
ディスクの取り扱いについて……………30
お手入れのしかた……………31
故障かな!?……………32



配線・取り付けの前に……………39
取り付けかた……………40

付属品・添付品の確認と準備……………9
各部のなまえとはたらき……………10
再生できるディスクについて……………12

□番号の入力で選ぶ(ダイレクト選択)……………20
□OSD(オンスクリーンディスプレイ)を表示する……………20
□DVDメニューを使う……………22
□タイトルメニューを使う……………22
□字幕言語を切り替える……………23
□音声言語を切り替える……………23
□角度(アングル)を切り替える……………23
□音声(ステレオ/モノラル)を切り替える……………23

□オンスクリーンメッセージの設定……………26
□音声出力レベルの設定……………26
□ダイナミックレンジの圧縮で音量差を小さくする……………26

用語解説……………37
言語番号表……………38
仕様……………46
アフターサービスについて……………47

配線のしかた……………42

使用前に

使いかた

各種設定

必要なときに

配線・取付



安全にお使いいただくために

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

操作時

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

故障や異常のまま使用しない



禁止

万一、故障(画像が映らない・音が出ないなど)や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に相談してください。
そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

リモコンを放置しない



禁止

運転中に足下へ転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

MP3ファイル以外のファイルに、 拡張子「MP3」を付けない

<ファイル作成時>



禁止

MP3ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出て、耳に障害を与えたり、スピーカーなどを破損する原因になります。

電池は、乳幼児の手の届かない ところに保管する



あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。



警告

取り付け時

取り付け・アース配線等に、 保安部品を絶対に使わない



禁止

保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に依頼してください。

コード類は、運転や乗り降りの 妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

DC12Vアース車で使用する



本機はDC12Vアース車専用です。DC24V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。
火災や故障の原因になります。

配線・取り付け作業中は、 バッテリーの⊖端子を必ずはずす



バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

車のパイプ類・タンク・電気配線 などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。火災や事故の原因になります。

安全のため、必ずサイドブレーキ コードを接続して使用する



説明に従って正しく配線しないと、安全機能が働かなくなり、交通事故の原因になります。

指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。



⚠ 注意

操作時

可動部やディスク挿入口に 手・指を入れない



禁止

手・指を入れると、けがや故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

水のかかる場所、湿気や埃の多い 場所で使用しない



禁止

発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。

適正な音量で使用する



車外や周囲の音が聞こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。

電池は正しく使う

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。



禁止

指定の電池以外は使用しない。
充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。
著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。
(窓を閉めきった車や車のトランクの中、直射日光のあたるところ、ヒーターの近くなど)



⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて入れる。
使いきった電池は、すぐに交換する。
リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。(ポリ袋に入れる、テープなどを巻く)

電池を廃棄する場合は

地方自治体の条例などに従って処理してください。

⚠ 注意

取り付け時

コードを破損しない



禁止

断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。
車体やねじ・可動部(シートレールなど)への挟み込みで破損しないように引き回す。
傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

本機の通風孔や放熱板をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、発火や故障の原因になることがあります。

配線・取り付けは、専門技術者に 依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。
安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。



使用上のお願い

必ず、サイドブレーキコードを接続してご使用ください。

走行中はDVDビデオ/ビデオCDの映像が表示されず、音声のみとなります。
また、停車状態でもサイドブレーキを引かないと映像は表示されません。(安全機能)

走行中は右図のようなメッセージが表示されます。
(走行中は、音声のみお楽しみください。)



車載用以外には使用しないでください。

車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、発煙・発火、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

エンジンをかけて使用してください。

エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。

他の機器と接続する場合は...

接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は...

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。
できるだけ本機から離してお使いください。

免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

商品に添付の保証書は、本製品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象になりません。



付属品・添付品の確認と準備

付属品

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

配線・取り付け用の部品は、39ページをご覧ください。

リモコン 1個



パナソニック
リチウム電池
(CR2025) 1個

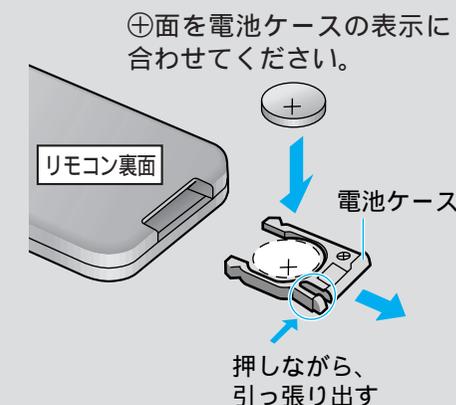


添付品

取扱説明書(本書).....1
保証書.....1

リモコンに電池を入れる

1 電池ケースを出して、電池をはめ込む



2 電池ケースを入れる
奥まで差し込んでください。

電池について

使用電池：
パナソニックリチウム電池(CR2025)

電池寿命：
通常の使用状態(常温時)で約6カ月

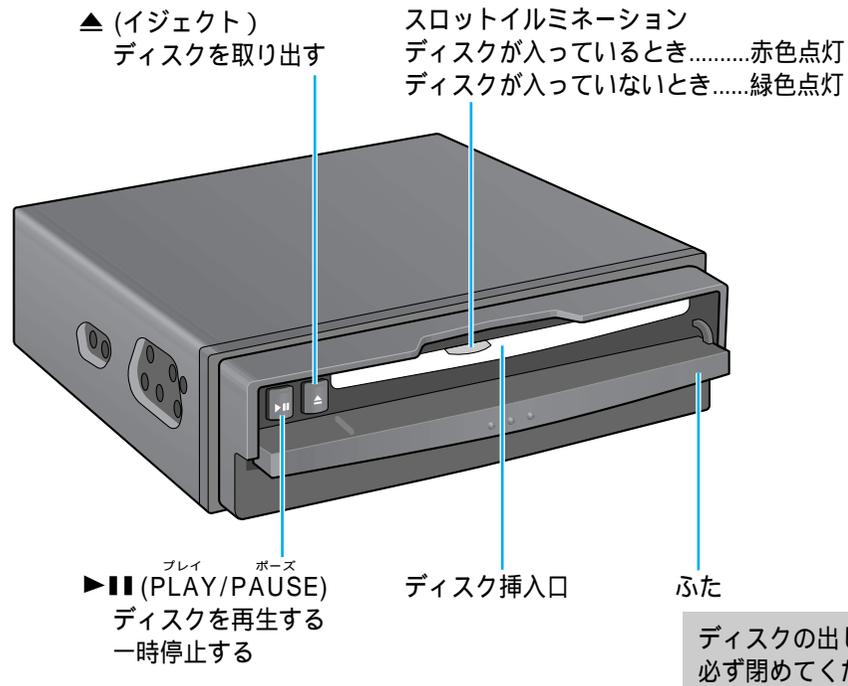
取り扱いの注意書き(6ページ)を、よくお読みください。

ご使用前に



各部のなまえとはたらき

本体



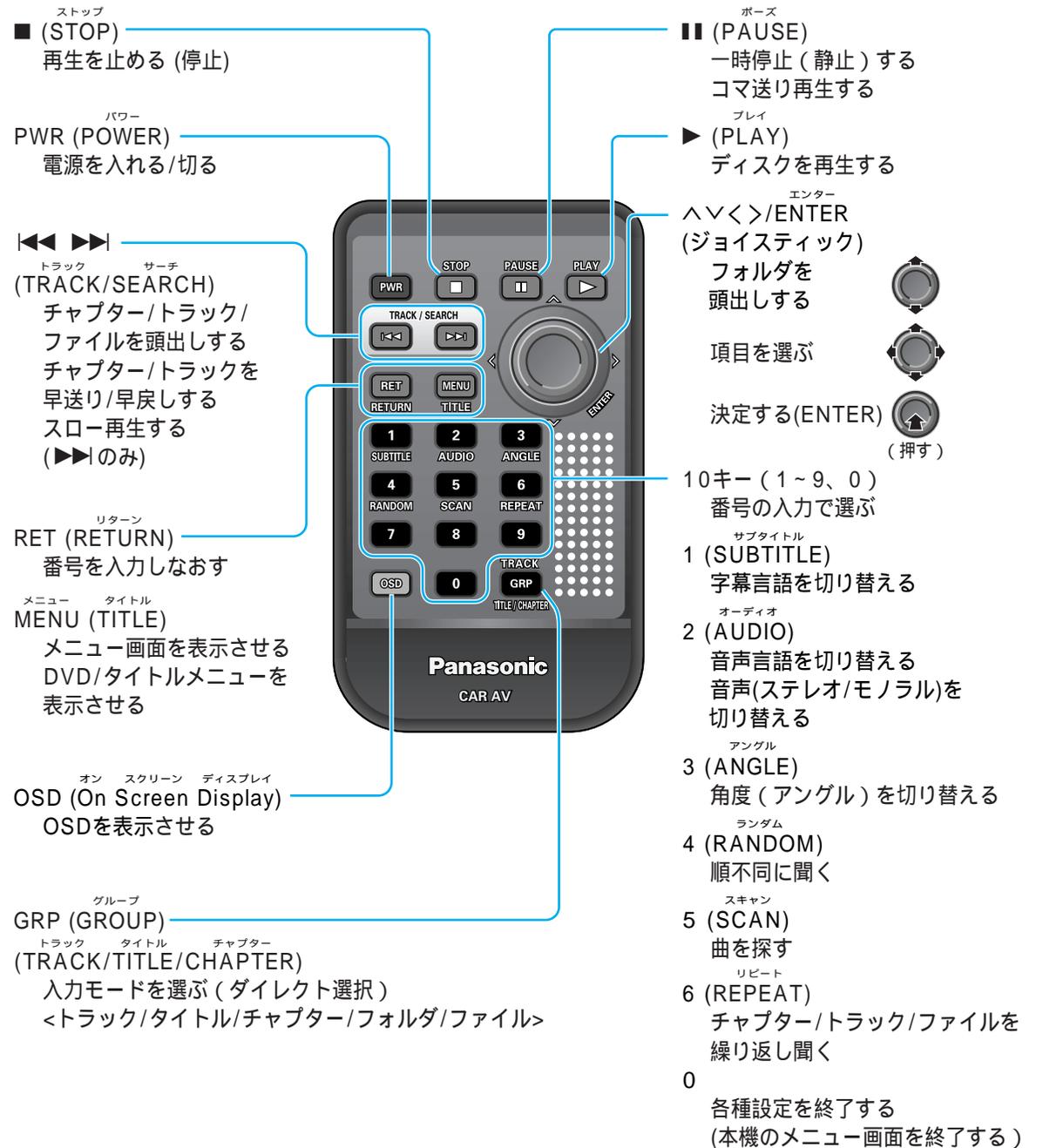
ディスクの出し入れ時以外は、必ず閉めてください。

後面の端子については、「配線のしかた」をご覧ください。(P42ページ)

リモコン

リモコン受光部へ向けて操作してください。(P42ページ)

RGB対応モニターを接続した場合は
モニターのリモコン受光部に向けて操作してください。
汎用モニターおよびポータブルナビなど(RGB非対応モニター)を接続した場合は
付属のリモコン受光部に向けて操作してください。





再生できるディスクについて

ディスク	マーク (ロゴ)	ディスクの大きさ	映像方式	音声方式	リージョン番号
DVDビデオ		12 cm	NTSC	LPCM、 MPEG1/MPEG2、 Dolby Digital	2 ALL
ビデオCD				LPCM (CD-DA*)、 MPEG1	
CD、CD TEXT		8 cm		LPCM (CD-DA*)、 MP3	

*一般の音楽CDのことです。

お願い

CD-R/RWについては、「CD-R/RWディスクのご使用について」をお読みください。(P.30ページ)
MP3は、CD-R/RWに書き込んだもののみ再生できます。「MP3ファイル作成時の留意点」をお読みください。(P.28ページ)
本機でdtsのソースを再生する場合は、必ず、デジタルサラウンドプロセッサを接続してください。

お知らせ

DVDビデオ/ビデオCDは、ディスク側の制約により本書の操作説明どおりに動作しない場合があります。(ディスクのジャケットなどをお読みください。)
CD-R/RWは、使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。
dts CD/dts DVDを再生しても正常な音声を再生できません。(デジタル音声のみ出力されます)
DVDのカラオケ機能には対応しておりません。

「ディスクの取り扱いについて」をよくお読みください。(P.30ページ)

特殊形状のディスクやディスクアクセサリは使用しない。
シール・ラベル・テープなどを貼り付けたディスク(特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RW)は使用しない。

本機で再生できないディスク

リージョン番号が「2」「ALL」以外のDVDビデオ
NTSC以外の方式(PAL、SECAM方式など)で記録されたDVDビデオ
DVDオーディオ DVD-ROM DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD+RW
CD-ROM (MP3を除く) CD-RW (MP3、CD-DAを除く) CD-R (MP3、CD-DAを除く)
CD-G VSD CVD CDV SVCD SACD
Divx Videoディスク CD-EXTRA
フォトCD(再生すると、ディスクの内容が壊れる恐れがあります)

など

DVDに記載されているマークについて

リージョン番号

発売地域ごとにディスクとプレーヤーに割り当てられた番号。
ディスクとプレーヤーのリージョン番号が一致しないと再生できません。
本機のリージョン番号は、「2」です。
ディスクに「2」(2を含むもの)または「ALL」が表示されているディスクが再生できます。



字幕言語数



音声言語数



アングル数



画面サイズ (横:縦の比)

4:3の標準サイズ

レターボックス

16:9のワイドサイズ

モニターの画面サイズが標準(4:3)のときは、レターボックスで再生されます。

モニターの画面サイズが標準(4:3)のときは、パン&スキャンで再生されます。

モニターに映し出される映像のサイズは、アスペクト比の設定(P.24ページ)とディスク側の画面サイズによって異なります。

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
本機は著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。

この著作権保護技術の使用はマクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその一部の鑑賞用の使用に制限されています。

分解したり、改造することも禁じられています。

コピーコントロールCDについて

パソコンなどによるコピー防止を目的にコピーコントロールが施された音楽CDが発売されています。これは、現状CD規格に合致しないディスクであり、本機での再生は保証致しかねます。
通常のCDを用いた再生には支障がなく、コピーコントロールCDを用いた再生にのみ支障がある場合は、コピーコントロールCDの発売元にお問い合わせいただきますようお願い致します。



ディスクを再生する

準備

車のエンジンをかける。(「ACC」の位置でも可)

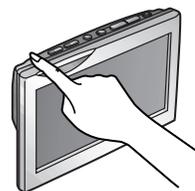


付属のリモコン受光部を使用している場合には (※42ページ)



ACCインジケーターが点灯します。

モニター (別売) の電源を入れる。

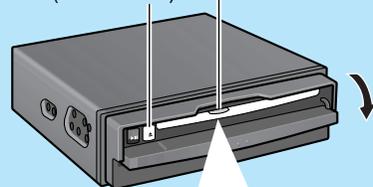


ディスクが入っていない場合、モニターに「No Disc」と表示されます。

ふたを開けて、ディスクを確認する

スロットイルミネーション

▲(イジェクト)



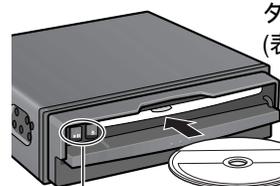
上部の突起に指をかけ、手前に引く。

お願い

ディスクの出し入れ時以外は、必ずふたを閉めてください。

ディスクが入っていない (緑色の場合)

ディスクを入れる



タイトル面を上 (表裏を確認する)

本機の電源が入り、ディスクの再生が始まります。

ボタンが点灯します

シングルアダプターは使用しないでください。(アダプターなしで再生できます)

ディスクが入っている (赤色の場合)

本機の電源を入れる

リモコンのみ



ディスクの再生が始まります。

ディスクを取り出すには

本体のみ



ディスクをくわえたままにしておくと、自動的に引き込みます。

本機の電源やACCがOFFのときも、取り出せます。

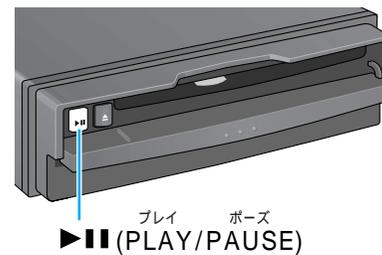
本機の電源を切るには

リモコンのみ

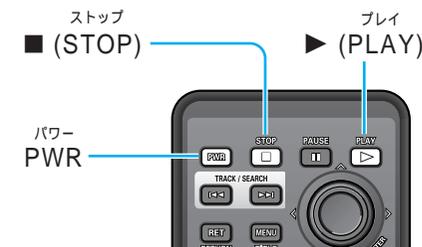


お知らせ

データを読み取って再生が始まるまでに、時間がかかる場合があります。(読み取り中は「Reading Disc」と表示されます) メニュー画面(※16ページ)やタイトルメニュー(※22ページ)が表示されるディスクもあります。



プレイポーズ
▶|| (PLAY/PAUSE)



「⊙」が表示されたときは

本機またはディスクで対応していない操作をしようとしたため、それ以上操作ができないことを表しています。

CD-DAデータとMP3ファイルが混在している場合は、ディスクの最初にあるデータのディスクとして認識されます。CD-DA、MP3のどちらか一方だけが再生されます。

音量調整について

音量は、接続している機器 (デジタルサラウンドプロセッサ、オーディオ、モニターなど) で調整してください。(音声出力レベル ※26ページ)

DVDビデオ(ドルビーデジタルソフト)再生中に映画のセリフなど小さな音が聞き取りにくいときは、D. Range Compressionを「Minimum」に設定すると、聞き取りやすくなります。(※26ページ)

DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

再生する



DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

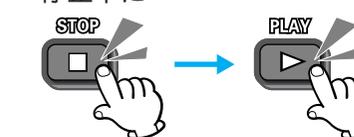
再生を止める (停止)



止めたところから再生するには (続き再生機能)

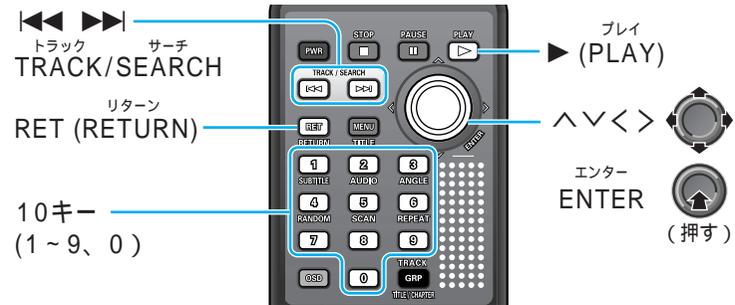


ディスクの始めから再生するには 停止中に





ディスクを再生する



DVDビデオ ビデオCD 音楽CD MP3

DVDビデオのとき

- 1 メニュー項目を選ぶ
- 2 決定する(ENTER)



メニューが表示されたときは

プレイバックコントロール付きビデオCDのとき

- 1 メニュー項目を選ぶ
- 2 決定する(ENTER)



お知らせ

メニューの内容や操作は、ディスクによって異なります。詳細は、ディスクの説明書をお読みください。

DVDビデオ ビデオCD 音楽CD MP3

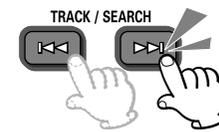
DVDビデオ/ビデオCD/音楽CDのとき



押すごとに、チャプター/トラックが頭出しされます。
戻し方向に1回押すと、再生中のチャプター/トラックの先頭に戻ります。

MP3のとき

ファイル選択



押すごとに、ファイルが頭出しされます。
戻し方向に1回押すと、再生中のファイルの先頭に戻ります。

フォルダ選択



押すごとに、次のフォルダ (前のフォルダ) の先頭のファイルが頭出しされます。

お知らせ

選択したフォルダにファイルがない場合は、再生順で一番近いフォルダを検索して再生されます。

頭出しする

DVDビデオ ビデオCD 音楽CD MP3

早送り



▶▶ を押すごとに、速くなります。(4段階)

早戻し



◀◀ を押すごとに、速くなります。(4段階)

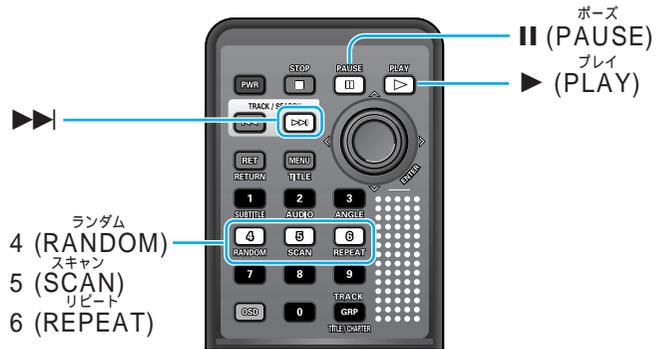
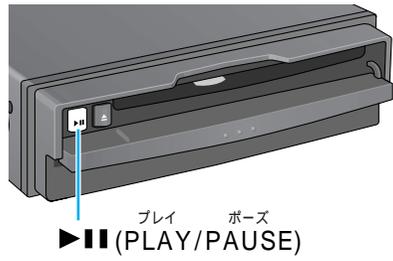
早送り/
早戻しする

通常の再生に戻すには





ディスクを再生する



DVDビデオ ビデオCD 音楽CD MP3

一時停止(静止)する (ポーズ)

再生中に

リモコン

本体

コマ送りをするには DVDビデオ/ビデオCDのみ
一時停止(静止) 中に

リモコンのみ

押すごとに、コマ送りで再生されます。

通常の再生に戻すには

リモコン

音楽CD/MP3のときは、**ポーズ** を押しても通常の再生に戻ります。

本体

押すごとに、一時停止、再生を繰り返します。

DVDビデオ ビデオCD 音楽CD MP3

スロー再生する

一時停止(静止)中に

トラック / SEARCH

0.5秒

通常の1/3の速度で再生されます。

お知らせ

戻し方向のスロー再生はできません。

一時停止(静止)するには

リモコン

通常の再生に戻すには

本体

DVDビデオ ビデオCD 音楽CD MP3

曲を探す (スキャン)

再生中に

5 SCAN

各曲が約10秒ずつ再生されます。

解除するには

5 SCAN

DVDビデオ ビデオCD 音楽CD MP3

順不同に聞く (ランダム)

トラック (CD) ファイル (MP3)

再生中に

4 RANDOM

全てのトラック / MP3 ファイルが順不同に再生されます。

解除するには

4 RANDOM

フォルダ (MP3)

再生中に

4 RAND 2秒

再生中のフォルダのMP3 ファイルが順不同に再生されます。

解除するには

4 RAND 2秒

DVDビデオ ビデオCD 音楽CD MP3

繰り返し聞く (リピート)

トラック (音楽CD) ファイル (MP3)

再生中に

6 REPEAT

解除するには

6 REPEAT

チャプタートラック (ビデオCD) フォルダ (MP3)

再生中に

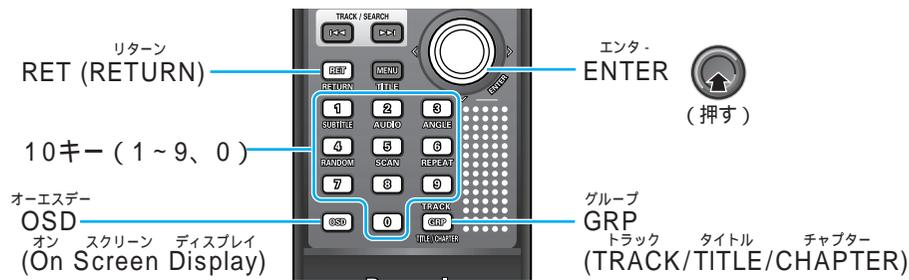
6 REPEAT 2秒

解除するには

6 REPEAT 2秒

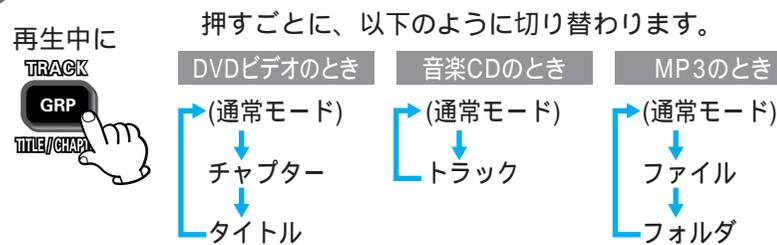


ディスクを再生する



DVDビデオ ビデオCD 音楽CD MP3

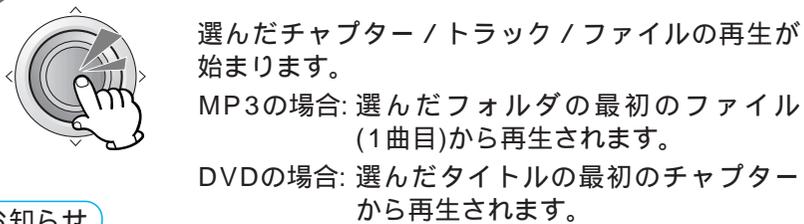
1 入力モードを選ぶ



2 番号を入力する



3 決定する (ENTER)



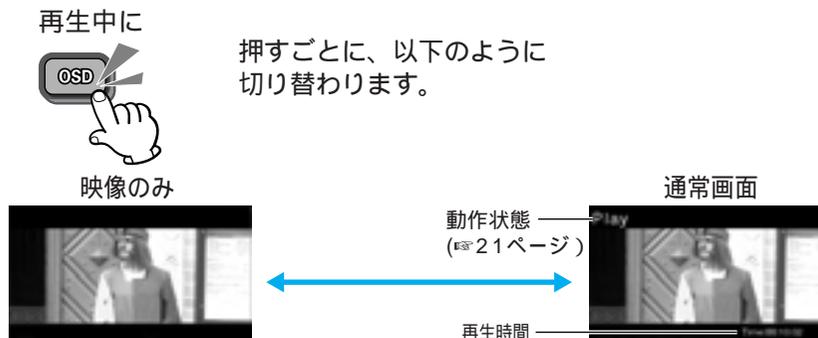
お知らせ

存在しない番号を選ぶと無効になり、通常モードに戻ります。
DVDビデオは、停止中でもタイトル選択できます。

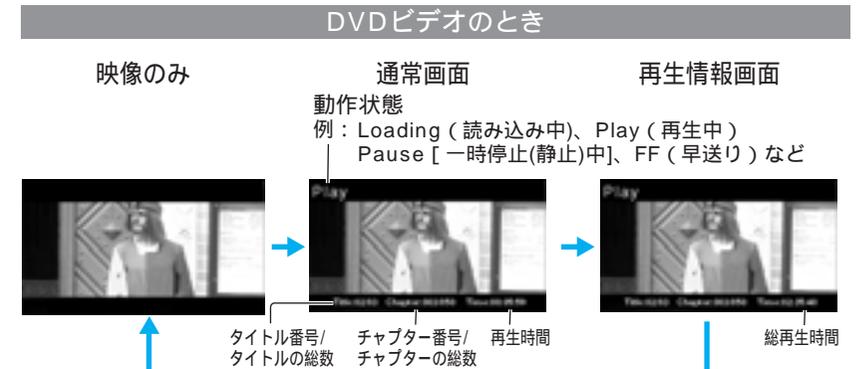
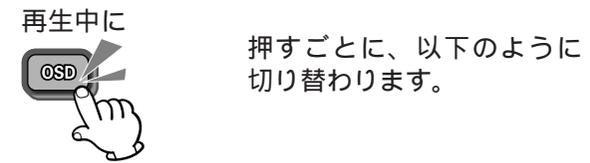
番号の入力で選ぶ
(ダイレクト選択)

DVDビデオ ビデオCD 音楽CD MP3

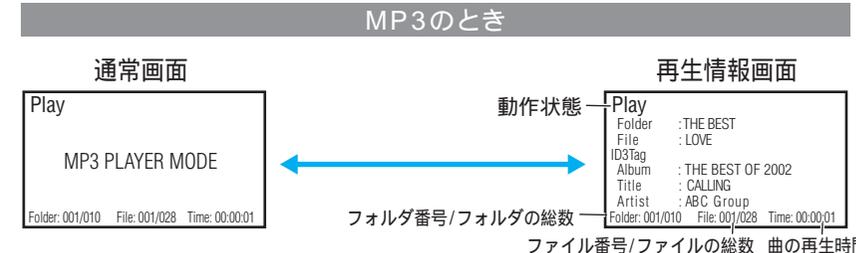
OSD
(オンスクリーン
ディスプレイ)
を表示する



DVDビデオ ビデオCD 音楽CD MP3



CDテキストは、半角英数字のみ表示できます。
CDテキスト作成時は、半角英数字で入力してください。
正しく表示できない文字は、* (アスタリスク) 表示になります。
CDテキストがない場合は、「No Text」と表示されます。



ID3 Tag情報/ファイル名/フォルダ名がない場合は、「No Text」と表示されます。

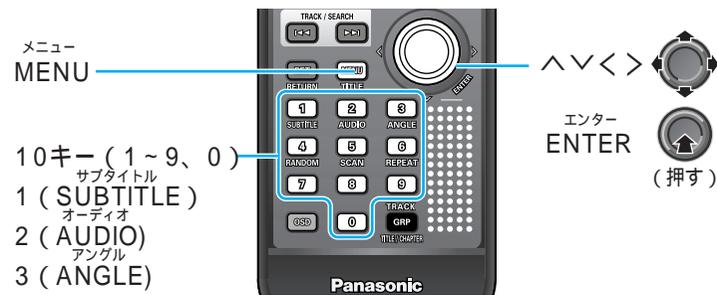
お知らせ

画面に「---」と表示されることがありますが、故障ではありません。
本機に接続しているモニターの設定が「ズーム」になっていると、OSDが正しく表示されない場合があります。そのときは、他の設定に変えてください。

使
い
か
た



ディスクを再生する



DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

DVDメニューを使う

例：
DVD MENU

- 1 音声言語
- 2 字幕言語
- 3 本編再生
- 4 特典映像

- 1 DVDメニューを表示させる
再生中に MENU
- 2 項目を選ぶ
- 3 決定する (ENTER)

または

DVDメニューを解除するには
メニューを呼び出した
場面から再生されます。

DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

タイトルメニューを使う

例：
TITLE MENU

- 1 Title 01
- 2 Title 02
- 3 Title 03
- 4 Next page

- 1 タイトルメニューを表示させる
再生中/停止中に MENU 2秒
- 2 項目を選ぶ
- 3 決定する (ENTER)

タイトルメニューを解除するには
メニューを呼び出した
場面から再生されます。

お知らせ

DVD/タイトルメニューの内容や操作は、ディスクによって異なります。詳細は、ディスクの説明書をお読みください。

DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

字幕言語を切り替える

再生中に
1 SUBTITLE 1秒

1秒以上押すごとに、切り替わります。
字幕が表示されるまでに、多少時間がかかることがあります。

DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

音声言語を切り替える

再生中に
2 AUDIO 1秒

1秒以上押すごとに、切り替わります。

DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

角度 (アングル) を切り替える

再生中に
3 ANGLE 1秒

1秒以上押すごとに、切り替わります。
アングル機能に対応していないディスクもあります。
詳細は、ディスクの説明書をお読みください。

DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

音声(ステレオ/モノラル)を切り替える

再生中に
2 AUDIO 1秒

1秒以上押すごとに、切り替わります。

- Audio: Stereo .. ステレオ
- Audio: L ch 左チャンネルの音声、左右両方のスピーカーから出力される (モノラル)
- Audio: R ch 右チャンネルの音声、左右両方のスピーカーから出力される (モノラル)

お知らせ

約5秒間何も操作しないと、通常モードに戻ります。
はじめはディスクの初期設定 (ディスクで決められた言語) が表示・再生されます。
DVDメニュー (22ページ) または各種設定 (24ページ) からでないと、字幕および音声を変更できないことがあります。
字幕言語および音声言語の数はディスクによって異なります。(一つしかないものもあります)



各種設定

1 メニュー画面を表示させる 停止中/ディスクが入ってないときに



メニュー画面

Main Menu	
1. Menu Language	: Japanese
2. Subtitle Language	: Japanese
3. Audio Language	: Japanese
4. TV Aspect	: 16:9
5. TV Mode (4:3)	: Pan&Scan
6. On-Screen Messages	: ON
7. Audio Output Level	: 2
8. D. Range Compression	: OFF
0: Exit	

2 項目を選ぶ



例:「メニュー言語の設定」を選ぶ

Main Menu	
1. Menu Language	: Japanese
2. Subtitle Language	: Japanese
3. Audio Language	: Japanese
4. TV Aspect	: 16:9
5. TV Mode (4:3)	: Pan&Scan
6. On-Screen Messages	: ON
7. Audio Output Level	: 2
8. D. Range Compression	: OFF
0: Exit	

(26ページ)

3 選択する



例:「日本語」を選ぶ

Menu Language	
1. Japanese	
2. English	
3. Chinese	
4. Other	
5. Return	

4 設定を終了する



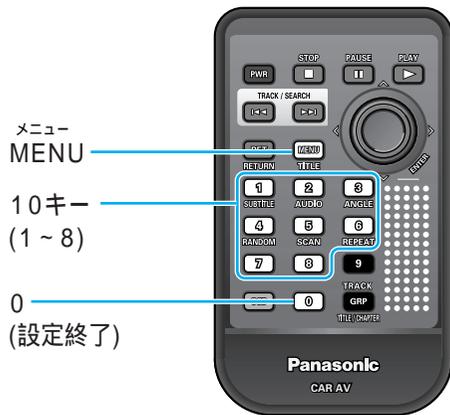
お願い

設定変更後は、必ず **0** を押して終了してください。(変更内容が反映され、ディスクの先頭に戻ります。)

お知らせ

ディスク側に優先の言語や設定がある場合は、本機での設定の変更は反映されません。

メニュー画面は、英語表示のみです。



DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

1. Menu Language (メニュー言語の設定)

初期設定: 1. Japanese

1. Japanese日本語
2. English.....英 語
3. Chinese.....中国語
4. Otherその他 (38ページ)
5. Returnメニュー画面に戻る

DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

2. Subtitle Language (字幕言語の設定)

初期設定: 1. Japanese

1. Japanese日本語
2. English.....英 語
3. Chinese.....中国語
4. Otherその他 (38ページ)
5. Disp Off.....字幕なし
6. Returnメニュー画面に戻る

DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

3. Audio Language (音声言語の設定)

初期設定: 1. Japanese

1. Japanese日本語
2. English.....英 語
3. Chinese.....中国語
4. Otherその他 (38ページ)
5. Returnメニュー画面に戻る

DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

4. TV Aspect (アスペクト比の設定)

接続しているモニターに合わせて画面の比率を設定できます。

初期設定: 2. 16:9

1. 4:3従来サイズ(4:3)のモニター
2. 16:9ワイドサイズのモニター
3. Returnメニュー画面に戻る

お知らせ

「16:9」を選んだ場合、ワイド版の映像は、フル画面で再生されます。



各種設定

1 メニュー画面を表示させる 停止中/ディスクが入ってないときに



メニュー画面

Main Menu	
1. Menu Language	: Japanese
2. Subtitle Language	: Japanese
3. Audio Language	: Japanese
4. TV Aspect	: 16:9
5. TV Mode (4:3)	: Pan&Scan
6. On-Screen Messages	: ON
7. Audio Output Level	: 2
8. D. Range Compression	: OFF
0: Exit	

2 項目を選ぶ



例:「映像サイズの設定」を選ぶ

Main Menu	
1. Menu Language	: Japanese
2. Subtitle Language	: Japanese
3. Audio Language	: Japanese
4. TV Aspect	: 16:9
5. TV Mode (4:3)	: Pan&Scan
6. On-Screen Messages	: ON
7. Audio Output Level	: 2
8. D. Range Compression	: OFF
0: Exit	

(24ページ)

3 選択する



例:「パン&スキャン式」を選ぶ

TV Mode	
1. Pan&Scan	
2. Letterbox	
3. Return	

4 設定を終了する



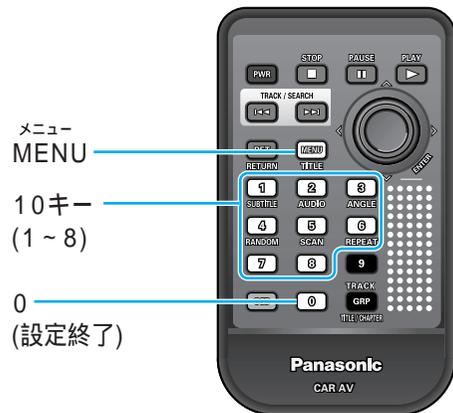
お願い

設定変更後は、必ず **0** を押して終了してください。(変更内容が反映され、ディスクの先頭に戻ります。)

お知らせ

ディスク側に優先の言語や設定がある場合は、本機での設定の変更は反映されません。

メニュー画面は、英語表示のみです。



DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

5. TV Mode (映像サイズの設定)

従来サイズのモニター(4:3)で、ワイド版の映像を再生するときの映像サイズを設定できます。

初期設定: 1. Pan&Scan

1. Pan&Scanパン&スキャン式
(左右の切れた状態の画面)
2. Letterboxレターボックス式
(上下に黒い帯のある画面)
3. Returnメニュー画面に戻る

お知らせ

パン&スキャンまたはレターボックス指定があるソフトに対しては、設定した内容が無効になります。

DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

6. On-Screen Messages (オンスクリーンメッセージの設定)

(OSD(20、21ページ)がOFFに設定されているとき、画面上に現在の動作(「Play」や「Pause」など)を約5秒間表示させることができます。

初期設定: 1. ON

1. ON表示する
2. OFF表示しない
3. Returnメニュー画面に戻る

DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

7. Audio Output Level (音声出力レベルの設定)

初期設定: 2. 2

1. 1最小レベル
2. 2中レベル
3. 3最大レベル
4. Returnメニュー画面に戻る

お知らせ

通常は「2」(初期設定)を選び、接続しているモニターなどで音量調整をおすすめします。

DVDビデオ | ビデオCD | 音楽CD | MP3

8. D. Range Compression (ダイナミックレンジの圧縮で音量差を小さくする)

(ダイナミックレンジの圧縮で音量差を小さくする) ノイズに埋もれてしまわない最小音と音割れしない最大音との音量差を圧縮する(大音量の効果音などで、小さい音が消えてしまわないようにする)機能です。小音量で聞くときにも臨場感を維持できます。

ドルビーデジタルソフト再生時のみ有効
初期設定: 3. OFF

1. Minimum最も圧縮した、一般のテレビ放送などに近いモード
2. Standardソフトの制作者が小音量での視聴用として推奨するモード
3. OFF圧縮しない、映画館そのままのモード
4. Returnメニュー画面に戻る

お知らせ

小さな音(映画のセリフなど)が聞き取りにくいときは、「Minimum」に設定すると、聞き取りやすくなります。



MP3ファイル作成時の留意点

MP3とは?

MP3 (MPEG Audio Layer 3の略)は、音声圧縮技術に関するフォーマットです。人間の耳に聞こえない音域や大きい音に埋もれて聞こえない音声を削り取る処理などにより、音質を保ったまま圧縮できます。もとのファイルを約1/10のサイズに圧縮できるので、1枚のディスクに音楽CD10枚分に相当する音楽ファイルを書き込めます。(「ビットレート128 kbps、サンプリング周波数44.1 kHz」でMP3ファイルに変換し、容量650 MBのCD-R/RWに書き込んだ場合)

再生できるフォーマットは?

ISO9660レベル1/レベル2、Joliet/Romeo(拡張フォーマット)、ISO9660アップル拡張フォーマットに準拠しているCD-R/RWが再生できます。

UDF、Apple HFS、Rock Ridgeフォーマットには、対応していません。

ISO9660フォーマットとは?

ファイルおよびフォルダに関する論理フォーマットです。(国際標準規格) ISO9660フォーマットには、次のような文字数制限などがあります。詳しくは、ライティングソフトの説明書をご覧ください。

レベル	ファイル名	フォルダ名
レベル1	8.3形式 (半角英大文字、半角数字、「_」で8文字以下+拡張子)	最大半角8文字以下 (拡張子不可)
レベル2	最大半角31文字(拡張子含む)	最大半角31文字

拡張フォーマットとは?

Joliet/RomeoはWindows上で、ISO9660アップル拡張はMacintosh上で使うための、ファイルおよびフォルダに関する論理フォーマットです。これらには、次のような文字数制限などがあります。詳しくは、ライティングソフトの説明書をご覧ください。

名称	ファイル名/フォルダ名
Joliet	最大半角64文字、8.3形式併用(拡張子「mp3 (MP3)」含む)
Romeo	最大半角128文字(拡張子「mp3 (MP3)」含む)
ISO9660アップル拡張	最大半角31文字(拡張子「mp3 (MP3)」含む)

著作権について

音楽などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないでディスクに複製(録音) 配付、配信することは著作権法で禁止されています。

MP3対応表

CD-ROMフォーマット	ISO9660レベル1/レベル2、ISO9660アップル拡張、Joliet/Romeo(拡張フォーマット) 規格に準拠していない場合には、正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。
サンプリング周波数	MPEG 1 Layer 3 : 32 kHz, 44.1 kHz, 48 kHz MPEG 2 Layer 3 : 16 kHz, 22.05 kHz, 24 kHz
ビットレート	MPEG 1 Layer 3 : 32 kbps ~ 320 kbps MPEG 2 Layer 3 : 8 kbps ~ 160 kbps VBR(可変ビットレート)で変換した場合は、再生できないことがあります。
ファイル数	最大999 (フォルダあたり: 最大255)
フォルダ数	最大255 (ルートフォルダ含む)
フォルダ階層	最大8階層(ルートの階層を含む)
再生順序	階層順
ID3 Tag	Ver. 1.0/1.1/2.0 (曲名・アーティスト名・アルバム名のみ)
表示可能文字種	半角英数字 一部の記号や言語など、正しく表示できない文字は、* (アスタリスク)表示になります。
表示可能文字数	最大半角99文字

お知らせ

本機にはエンコーダソフト、およびライティングソフトは付属されておりません。

再生時の音質は、変換時の条件などにより異なります。詳しくは、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。マルチセッションで書き込まれたディスクや、形式の異なるデータが混在しているディスク(Mixed Mode CD、CD-Extra、CD-DAとMP3が混在したディスクなど)は、正常に再生できない場合があります。また、パケットライト方式で書き込まれたディスクは正常に再生できない場合があります。書き込みには、ディスクアットワンスをおすすめします。

パケットライトソフトには対応していません。

使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって、正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。また、ディスクの書き込み状態が悪いと、音が途切れたり、雑音が発生する場合があります。

MP3ファイルには、必ず拡張子「mp3 (MP3)」を付けてください。他の拡張子を付けた場合や、拡張子を付けなかった場合は、ファイルを再生できません。

多くの階層や複雑な構成のディスクは、再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。MP3以外のファイルや必要のないフォルダなどは、書き込まないようにしてください。

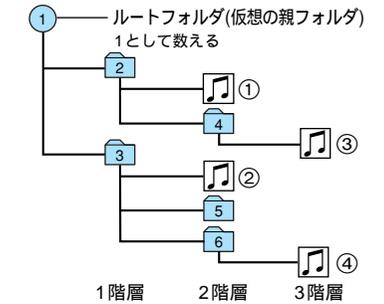
書き込み時にライティングソフトがフォルダやファイルを並べ替えることがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。また、同じディスクでも、再生する機器によって再生順序が異なる場合があります。ファイル名の先頭に3ケタの数字「001」~「255」(または2ケタの数字)を入力することで、再生順序を設定できる場合もあります。

M3Uプレイリストには対応していません。

WMA、MP3 PROには対応していません。

MP3ファイルの再生について

階層と再生順序のイメージ(例)



フォルダ選択
① ~ ⑥の順序

ファイル選択
① ~ ④の順序

必要なときに



ディスクの取り扱いについて

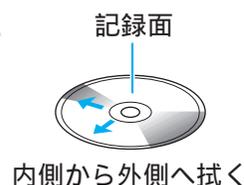
持ちかた

ディスクのセンターホールと外周部分を持ちます。



ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



CD-R/RWディスクのご使用について

CD-DA、MP3以外のデータを保存したCD-R/RWディスクは再生できません。

CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。

CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。

CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。クローズセッションされていないCD-R/RWディスクは再生できません。

取り扱いのお願い

ディスクそのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお願いします。

- 記録面に手を触れない
- ディスクが回転する方向に拭かない
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤で拭かない
- ディスクを曲げない、キズを付けない
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない

お願い

特殊形状のディスクやディスクアクセサリは使用しないでください。

特殊形状(ハート形・八角形・カード型など)のディスクやプロテクトフィルム・スタビライザーなどのディスクアクセサリを使用すると、故障の原因になります。

シール・ラベル・テープなどを貼り付けたディスクは使用しないでください。本機の中で引っかかるなど、故障の原因になることがあります。

特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RWは、使用しないでください。



お手入れのしかた

本機が汚れたときは

電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。



使用しない

ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液などを使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。

化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

ピックアップレンズについて

使用環境(温度・湿度など)により異なりますが、長期間使用すると、空気中やディスクに積もった細かいホコリ、またはゴミが付着し、ピックアップレンズが汚れてしまいます。

ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。

それでもなおらない場合には、ピックアップレンズの交換修理が必要となります。

お買い上げの販売店、または、お近くの「サービス相談窓口」に相談してください。保証期間後の修理は、有償となりますので、ご了承ください。

市販のレンズクリーナーディスクは、使用しないでください。ピックアップレンズに損傷を与えるなど、故障の原因になります。

ピックアップレンズの汚れを防ぐために

- ディスクを使用する前に、表面のホコリやゴミ、指紋などを取り除いてください。
- ときどき本機からディスクを取り出して、表面のホコリやゴミを取り除いてください。
- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

保管について

長時間使用しないときは

必ず本機から取り出してください。ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のあるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

必要なときに



故障かな!?

症状	原因・処置	ページ
電源・共通		
電源が入らない	車のエンジンをかけてください。(「ACC」の位置でも可) 各コードの接続を確認してください。 本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。	14 42~45 -
ディスクを入れても音が出ない (再生できない)	接続している機器(デジタルサラウンドプロセッサ、オーディオ、モニターなど)の音量を上げてください。 ディスクを正しい面に入れなおしてください。 再生できるディスクを使用してください。	15、26 14 12
	再生できるディスクを使用してください。 dts CDまたはDVDを再生しようとしている。 dts CDまたはDVDは、デジタルサラウンドプロセッサを使用しないと音声を楽しむことができません。	44~45
	音楽用の(録音されている)ディスクをご使用ください。 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正しく再生されない場合があります。	12 28~29
	各コードの接続を確認してください。 結露している。 しばらく放置してから使用してください。	42~45 36
	本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。	-
音質が悪い(音がとぶ)	ディスクの汚れをクリーニングしてください。 音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートの設定などにより異なります。 詳細は、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。	30 -
	本機の取り付けを確認してください。 角度を30°以内に調整し、振動しないようにしっかりと、取り付けてください。	39
早送り/早戻し中に画像が乱れる	多少乱れることがありますが、故障ではありません。	-
雑音が出る	携帯電話などを本機から離してください。 アースコードがしっかりと車体の金属部に接続されているか確認してください。	8 42~43
モニターに画像が映らない	各コードの接続を確認してください。 モニター側の設定を確認してください。	42~45 -
アスペクト比が4:3(16:9)にならない	ご使用のモニターに合わせて、アスペクト比を正しく設定してください。	24

症状	原因・処置	ページ
電源・共通(つづき)		
ディスクが取り出せない	ディスクの不良、またはメカの不良。 ふたを開けて、イジェクトボタンを押してください。 動作しない場合は、リセットスイッチを押してください。 お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。	14 36 -
DVDビデオ		
ボタンを押しても動作しない	ディスクによっては、その操作を禁止している場合があります。	15
音が割れる	接続している機器(モニター、オーディオなど)に応じて本機の音声出力レベルを調整してください。	26
小さい音が聞き取りにくい(ドルビーデジタルソフト再生時)	ダイナミックレンジコンプレッションの設定を、「Minimum」に設定してください。	26
字幕言語/音声言語/アングルが切り替わらない	複数の字幕/音声/アングルが記録されていないディスクでは、切り替えられません。 メニュー画面などで切り替えられるディスクもあります。または、特定の場面のみアングルなどが切り替えられる場合もあります。ディスクの説明書をお読みください。	22~25
設定した字幕言語/音声言語に切り替わらない	設定した字幕/音声言語が記録されていないディスクでは、切り替わりません。 メニュー画面などで切り替えられるディスクもあります。ディスクの説明書をお読みください。	22~25
メニュー画面のメッセージが希望の言語にならない	メニュー言語の設定を確認してください。	24
ビデオCD		
ビデオCDのメニュー再生ができない	プレイバックコントロール付きビデオCD以外は、メニュー再生ができません。	-
音楽CD		
再生時間は表示されているが音が出ない	ミックスモードのディスクの第1トラックを再生した。 ミックスモードとは、第1トラックに音楽以外のデータ、第2トラック以降に音楽データが、1セッションで記録されているフォーマットです。 本機は、ミックスディスクには対応していません。 音楽CDのみ、MP3データのみを収録したディスクを再生してください。	-
タイトル(CDテキスト)が正しく表示されない	ディスクの汚れをクリーニングしてください。	30

必要なときに



故障かな!?

症状	原因・処置	ページ
MP3		
ディスクを入れても音が出ない(再生できない)	使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正しく再生されない場合があります。 MP3ファイルには、必ず拡張子「mp3 (MP3)」を付けてください。	28~29 28~29
音質が悪い(音がとぶ)	ディスクの汚れをクリーニングしてください。 本機の取り付けを確認してください。 角度を30°以内に調整し、振動しないようにしっかりと、取り付けてください。 音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートの設定などにより異なります。 詳細は、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。 低倍速で、再度データを書き込んでください。	30 39 - -
フォルダ名/ファイル名が正しく表示されない	規格に準拠した文字種・文字数で入力してください。 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって文字などが正しく表示されない場合があります。	28~29 28~29
ID3 Tagが正しく表示されない	ID3 Tagは、規格に準拠した文字種・文字数で入力してください。 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正しく表示されない場合があります。	28~29 28~29
再生経過時間の表示が実際と一致していない	ACC(車のアクセサリ電源)を「OFF」にした。 他のファイルを選んで再生すると、正常に戻ります。 可変ビットレート(VBR)で記録されたファイルは、再生経過時間が正しく表示されない場合があります。	- 28~29
再生が始まるまでに時間がかかる	ディスクに記録されているフォルダ/ファイル階層が多い。 ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。 MP3以外のファイルや必要ないフォルダなどは、書き込まないようにしてください。	28~29
順番どおりに再生されない	再生させたい順番どおりに、書き込まれていない。 ファイル名の頭に「001」~「255」などを入力することで順番を設定できるライティングソフトもあります。 CD-DAデータとMP3ファイルが混在している場合は、ディスクの最初にあるデータのディスクとして認識されます。	28~29 15

症状	原因・処置	ページ
リモコン		
ボタンを押しても動作しない	⊕面を電池ケースの表示に合わせて入れてください。 電池が消耗している。 交換してください。 リモコン受光部に向けて操作してください。 RGB対応モニターを接続した場合は、付属のリモコン受光部を接続しないでください。	9 9 11 42
こんな表示が出たときには		
表示	原因・処置	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> Error Playback Error Please eject. </div>	「再生エラー。ディスクを取り出してください。」 ディスクが汚れている、キズが付いている、または不正な箇所がある。 再生できるディスクではない。 ディスクが裏返しになっている。 ディスクを確認してください。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> Error This type of disc cannot be played. Please eject. </div>	「このディスクは再生できません。ディスクを取り出してください。」 PAL方式のディスクを再生した。 ディスクを確認してください。 再生しようとしたデータが何らかの原因で読み込めない。 (本機が対応していないフォーマット、圧縮方式、データ形式、拡張子などで記録されている、データが破損しているなど) 読み取れるファイルを選んで再生してください。 データを確認し、ファイルを作りなおしてください。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> Error Mechanical Error Please eject. </div>	「メカニズムのエラー。ディスクを取り出してください。」 何らかの動作エラー(メカエラー)が起きた。 イジェクトボタンを押す。 車のエンジンをかけなおす、またはACC(車のアクセサリ電源)を入れなす。 それでも動作しない場合は、リセットスイッチ(36ページ)を押してください。 お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理を依頼してください。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> Error This disc may not be played in your region. Please eject. </div>	「あなたの地域では、このディスクは再生できません。ディスクを取り出してください。」 リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」以外のディスクを再生した。 ディスクを確認してください。 本機では再生できません。	

必要なときに



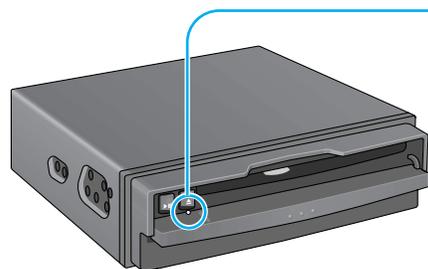
故障かな!?

こんなときは故障ではありません

結露について

雨の日やヒーターを入れた直後に再生すると、本機内部(DVDプレーヤー)の光学系のレンズやディスクに露が生じて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、ディスクを取り出して1時間ほど放置し、自然に露がとれるのをお待ちください。

どのボタンを押しても動作しない場合は



リセットスイッチ
折れにくい棒状のもので、まっすぐに軽く押ししてください。(強く押しすと、故障の原因になります)

電源が切れます。
もう一度、電源を入れてください。

リセットしても正常に戻らない場合は
お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」
に修理を依頼してください。

万一、故障や異常が起きたら

すぐに電源を切ってください。
煙が出ていないこと、熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、
またはお近くの「サービス相談窓口」に修理を依頼してください。
お客様による修理は、絶対におやめください。



用語解説

共通

サンプリング周波数、量子化ビット数
アナログ信号をデジタル信号に変換するとき、一定の時間で信号を区切りデジタル化する(サンプリング)という方法がとられています。1秒間に区切る回数を表したのがサンプリング周波数で、そのときのデータ量の大きさが量子化ビット数です。これらの数字が大きいほど、アナログの音を精密に再現できます。

リニアPCM音声(LPCM)
音楽CDに用いられている信号記録方式です。音楽CDでは、44.1 kHz/16 bitで記録されているのに対し、DVDビデオでは、44.1 kHz/16 bit~96 kHz/24 bitで記録されているので、音楽CDよりも高音質の再生が可能です。

DVDビデオ/ビデオCD/音楽CD

MPEG(ビデオCD)
MPEGとは、ISO(国際標準化機構)とIEC(国際電気標準化会議)の下部組織である動画研究組織(Moving Picture Experts Group)で定められた動画圧縮の国際標準フォーマットです。同組織は、1991年にMPEG1を、1994年にMPEG2を制定しました。MPEG2は、MPEG1にさらに多くの改良を加えて、高画質化を可能にしたものです。

アスペクト比(DVDビデオ、ビデオCD)
モニターに表示される映像サイズ(比率)のことです。

アングル(DVDビデオ)
対象物を見る視点のことで、マルチアングルのソフトでは同じシーンを複数の視点から見ることができます。

タイトル、チャプター(DVDビデオ)
DVDは、いくつかの大きな区切り(タイトル)と小さな区切り(チャプター)に分けられています。番号が付いているので、指定して好きなところから再生できます。

タイトル1			タイトル2		
チャプター1	チャプター2	……	チャプター1	……	

トラック(ビデオCD、音楽CD)
ビデオCDや音楽CDは、いくつかの区切り(トラック)に分けられて、それぞれ番号が付けられています。

トラック1	トラック2	トラック3	トラック……
-------	-------	-------	--------

ドルビーデジタル(DVDビデオ)
ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮技術です。音楽信号を、左フロント、右フロント、センター、左サラウンド、右サラウンド、サブウーファー(0.1チャンネル)の5.1チャンネルに分解して記録・再生します。大量の音声データを効率良くディスクに納めることができるので、ステレオやモノラルといった音声でも、複数言語の収録などのために採用されています。

パン&スキャン画面(DVDビデオ、ビデオCD)
通常サイズ(4:3)のモニターでワイド版の映像を再生したとき、左右の切れた状態で表示される画面のことをいいます。

プレイバックコントロール(ビデオCD)
パッケージに「プレイバックコントロール対応」などの表記があるものは、モニターに表示されるメニュー画面を見ながら、見たい場面や情報を対話形式で楽しむことができます。

リージョン番号(DVDビデオ)
再生可能地域を示す番号です。

レターボックス画面(DVDビデオ、ビデオCD)
通常サイズ(4:3)のモニターでワイド版の映像を再生したとき、上下に黒い帯が入った状態で表示される画面のことをいいます。

MP3

APPLE HFS(アップル エッチエフエス)
Macintoshで採用されている、階層構造を使ってファイルを分類する方式です。本機は対応していません。

Disc at Once(ディスクアットワンス)
1回の操作だけでセッションのすべてのデータを完全に書き込む方式です。

ID3Tag(アイディースリータグ)
曲のタイトル、アーティスト、アルバムタイトルなどの文字情報をディスクに書き込む機能です。

ISO 9660
ファイルおよびディレクトリーの論理フォーマット規格の世界的な標準規格です。

Packet writing(パケットライティング)
必要なファイルを必要な時点でCDメディア(CD-R、CD-RWディスク)に書き込む方式です。本機は対応していません。

マルチセッション
一枚のディスクに複数のセッション(CDに記録された、1グループのデータのセット)を記録することです。



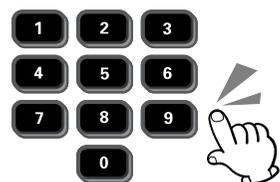
言語番号表



配線・取り付けの前に

メニュー・字幕・音声言語の設定で「Other」を選んだ場合 (P.24ページ)

1 4桁の言語番号を入力する



番号を入力しなおすには



2 決定する(ENTER)



設定が終了し、メニュー画面に戻ります。

お知らせ

ディスクに記録されていないメニュー/字幕/音声言語を選んででも、設定は反映されません。ディスク側に優先言語がある場合は、設定は反映されません。

番号	言語名	番号	言語名	番号	言語名	番号	言語名
6565	アフガル	7079	フェロー	7678	リンガラ	8375	スロバキア
6566	アブハジア	7082	フランス	7679	ラオ	8376	スロベニア
6570	アフリカース	7089	フリジア	7684	リトアニア	8377	サモア
6577	アムハラ	7165	アイルランド	7686	ラトビア(レッド)	8378	ショナ
6582	アラビア	7168	(スコットランド)ゲール	7771	マダガスカル	8379	ソマリ
6583	アッサム	7176	ガリチア	7773	マオリ	8381	アルバニア
6588	アイマラ	7178	グアラニー	7775	マケドニア	8382	セルビア
6590	アゼルバイジャン	7185	グジャラト	7776	マラヤーラム	8385	スンダ
6665	バシキール	7265	ハウサ	7778	モンゴル	8386	スウェーデン
6669	ベロルシア(白ロシア)	7273	ヒンディー	7779	モルダビア	8387	スワヒリ
6671	ブルガリア	7282	クロアチア	7782	マラッタ	8465	タミル
6672	ビハール	7285	ハンガリー	7783	マライ(マレー)	8469	テルグ
6678	ベンガル(バングラ)	7289	アルメニア	7784	マルタ	8471	タジク
6679	チベット	7365	インターリングア	7789	ビルマ	8472	タイ
6682	ブルターニュ	7378	インドネシア	7865	ナウル	8473	ティグリニア
6765	カタロニア	7383	アイスランド	7869	ネパール	8475	トルクメン
6779	コルシカ	7384	イタリア	7876	オランダ	8476	タガログ
6783	チェコ	7387	ヘブライ	7879	ノルウェー	8479	トンガ
6789	ウェールズ	7465	日本語	7982	オーリヤ	8482	トルコ
6865	デンマーク	7473	イディッシュ	8065	パンジャブ	8484	タタール
6869	ドイツ	7487	ジャワ	8076	ポーランド	8487	トワイ
6890	ブータン	7565	グルジア	8083	バシウト	8575	ウクライナ
6976	ギリシャ	7575	カザフ	8084	ポルトガル	8582	ウルドゥー
6978	英語	7576	グリーンランド	8185	ケチュア	8590	ウズベク
6979	エスペラント	7577	カンボジア	8277	レトロマンズ	8673	ベトナム
6983	スペイン	7578	カナダ	8279	ルーマニア	8679	ヴォラピュック
6984	エストニア	7579	韓国(朝鮮)語	8285	ロシア	8779	ウォロフ
6985	バスク	7583	カシミール	8365	サンスクリット	8872	コーサ
7065	ペルシャ	7585	クルド	8368	シンド	8979	ヨルバ
7073	フィンランド	7589	キルギス	8372	セルボクロアチア	9072	中国語
7074	フィジー	7665	ラテン	8373	シンハラ	9085	ズールー

警告

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

配線・取り付け部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

配線関係

品名	個数
電源コード	1
RGB変換コード	1
RCAコード(リモコン中継用)	2
RCAコード(映像/ステレオ音声)	1
リモコン受光部	1
両面テープ(リモコン受光部用)	1
クランプ(リモコン受光部用)	1
圧着式コネクタ	1

取り付け関係

品名	個数
タッピンねじ (φ5 × 16 mm)	4
バインドねじ (M5 × 6 mm)	4
皿ねじ (M5 × 6 mm)	4
スペーサー	2
両面テープ	2
L型金具	2

注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



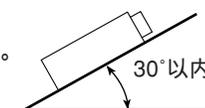
配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

取り付け部の寸法・角度の確認

ダッシュボードの形状や寸法によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店に相談してください。

オーディオスペースがDINサイズ、または2DINサイズでない場合には、販売店に相談してください。
DINサイズ (横180 mm×縦50 mm)
2DINサイズ (横180 mm×縦100 mm)

水平に対して30°以内の角度で取り付けてください。



作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす。
- 2 配線する。(P.42~45ページ)
他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。ショート事故防止のため、電源コードのコネクタは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。
- 3 取り付ける。(P.40~41ページ)
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

取付・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

必要なときに

配線・取付



取り付けかた

床に取り付ける場合

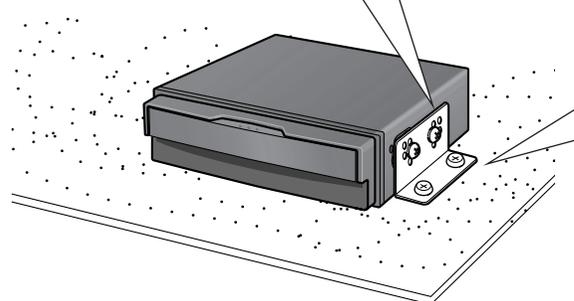
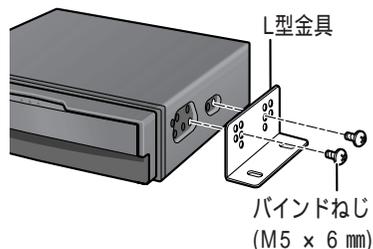
取り付け位置について

ディスクの出し入れが容易にできる位置と向きを考慮して取り付けてください。

なるべく水平になるように取り付けてください。詳しくは、お買い上げの販売店に相談してください。

1 L型金具を取り付ける

反対側も同様に取り付けてください。



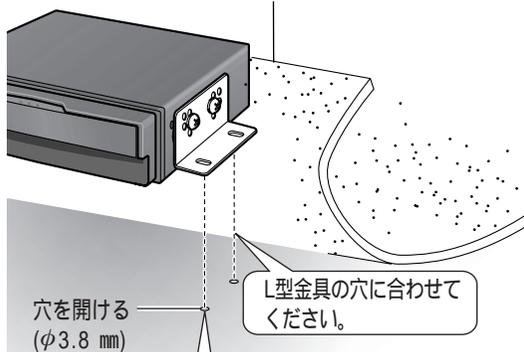
お願い

故障の原因になりますので、以下の場所へ取り付けないでください。

直射日光のあたる場所やダッシュボード、リアトレイなどの著しく熱くなる場所
水のかかるところ、足でふまれるところ
エアコンの吹き出し口や発熱する物の近く
ほこりの多いところ

2 床に穴を開ける

カーペットをめくる

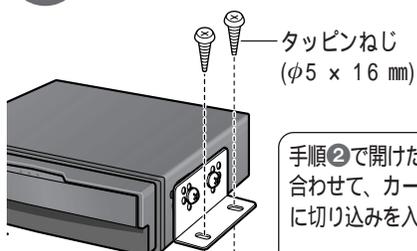


穴を開ける
(φ3.8 mm)

L型金具の穴に合わせてください。

穴開け加工部とタッピンねじに防錆剤を塗ってください。

3 本体を取り付ける



タッピンねじ
(φ5 x 16 mm)

手順②で開けた穴に合わせて、カーペットに切り込みを入れます。

警告

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付けの場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。火災や事故の原因になります。

コンソールボックスに取り付ける場合

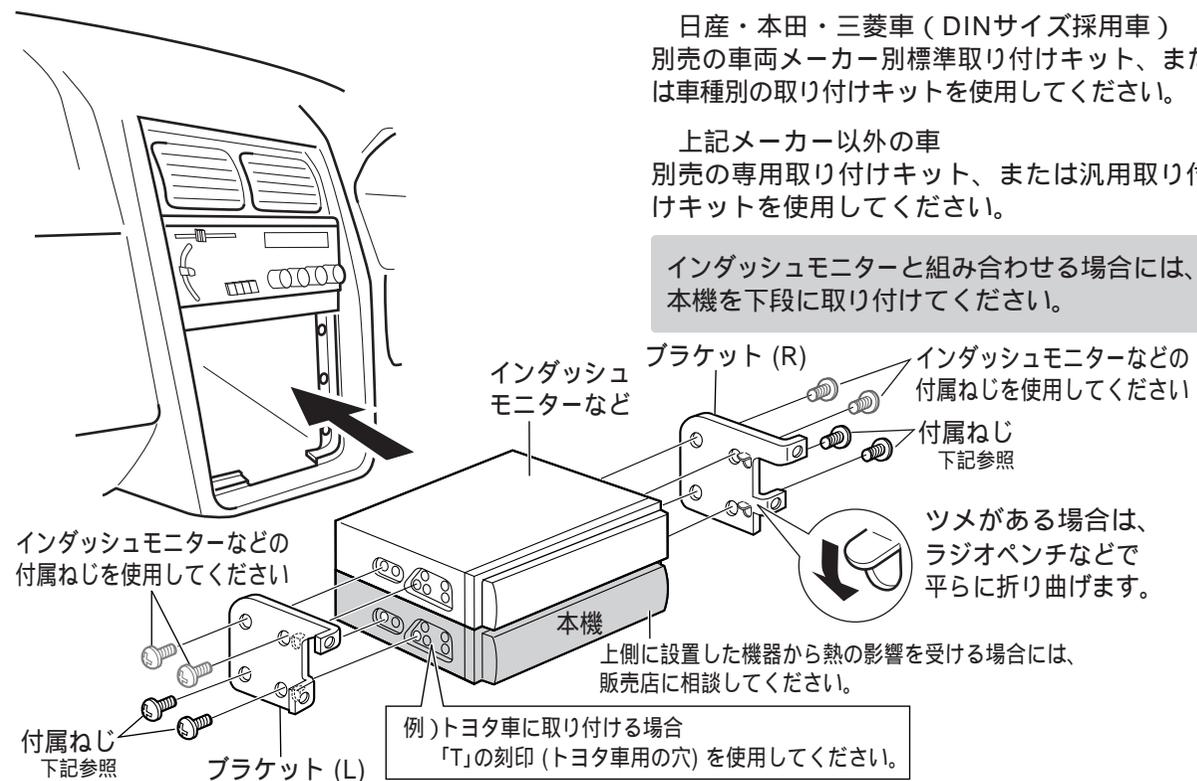
使用する取付金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、お買い上げの販売店に相談してください。

トヨタ車(DINサイズ採用車)
純正のカーステレオを固定していたブラケットを使用してください。

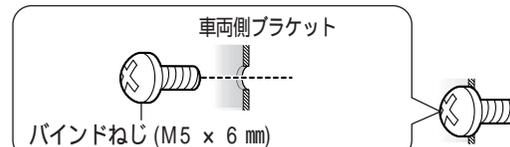
日産・本田・三菱車(DINサイズ採用車)
別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットを使用してください。

上記メーカー以外の車
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットを使用してください。

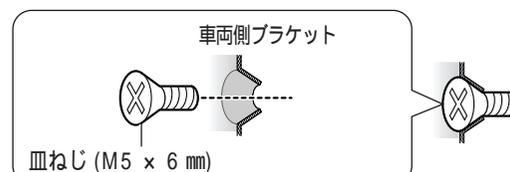
インダッシュモニターと組み合わせる場合には、本機を下段に取り付けてください。



必ず付属ねじをご使用ください。長さの異なるねじを使用しないでください。付属ねじは、取付金具(ブラケット)の穴形状に合わせて選んでください。

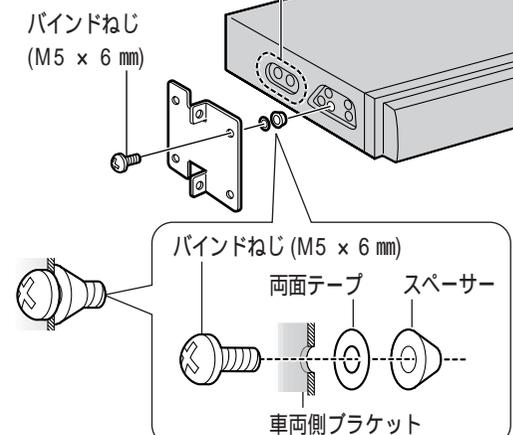


車両側ブラケット
パインドねじ(M5 x 6 mm)



車両側ブラケット
皿ねじ(M5 x 6 mm)

ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを補強し、固定してください。スペーサーは、この穴には使用しません



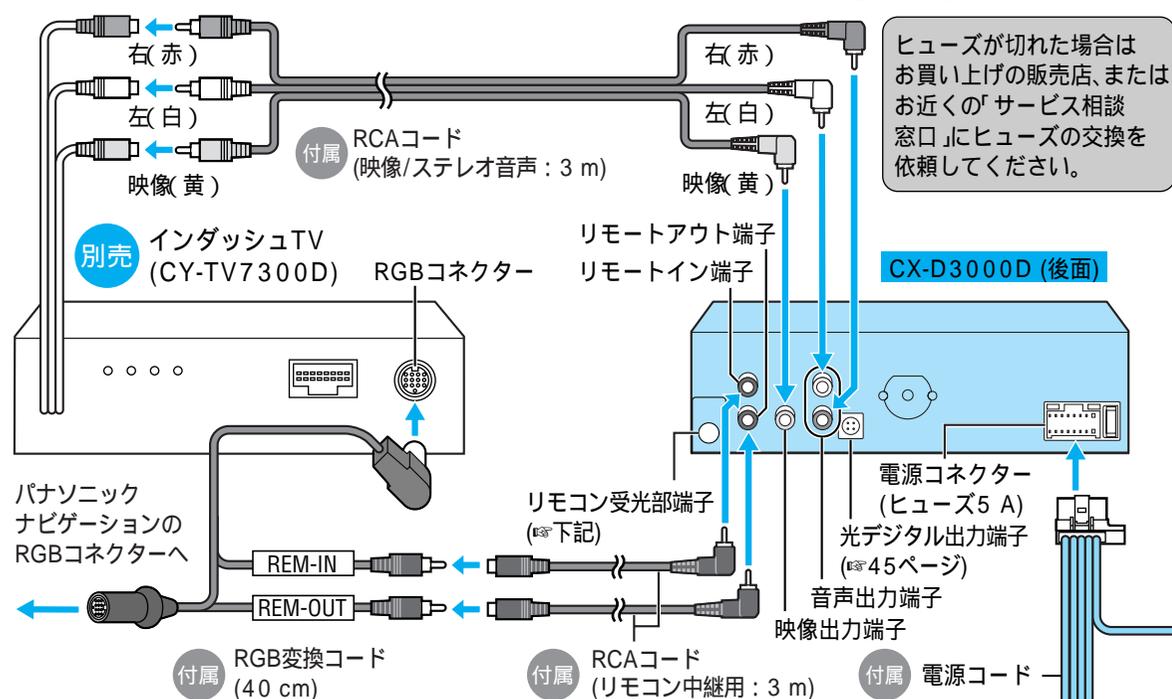


配線のしかた

ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線を済ませてから接続してください。

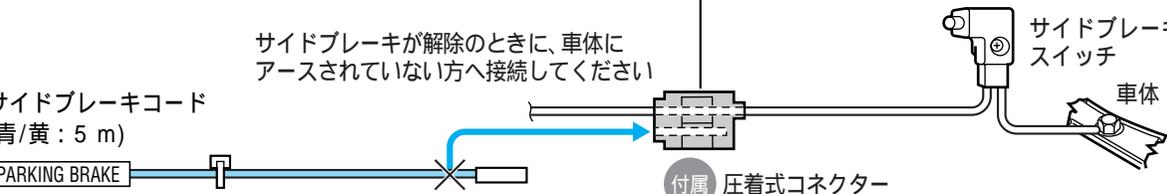
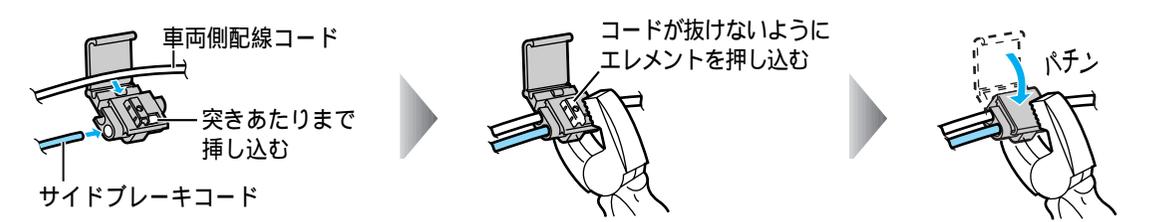
基本的な配線（接続する各機器の説明書も、併せてお読みください。）

RGB対応モニターを接続する場合



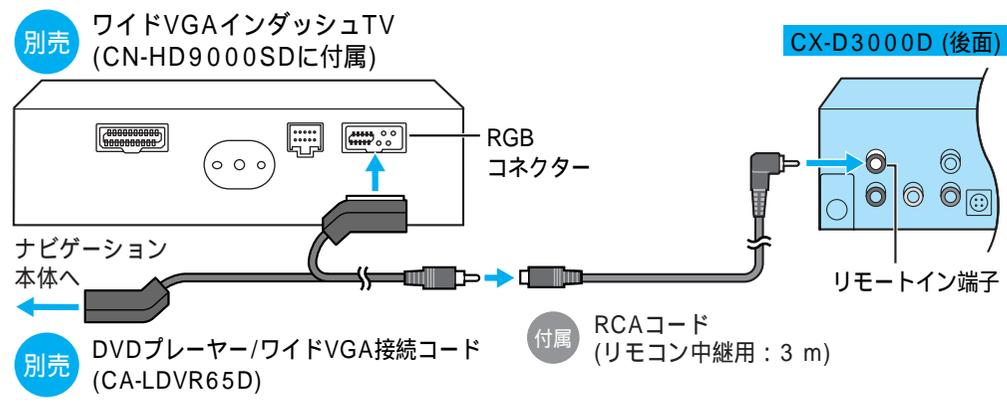
取り付けに必要なキットやコードは、車種および取り付け場所によって異なりますので、販売店に相談してください。プラグは確実に奥まで挿し込んでください。取りはずすときも、必ずプラグを持ってください。リモコン受光部端子に、ラジオアンテナなどをあやまって押し込まないでください。

圧着式コネクター (付属) の接続方法

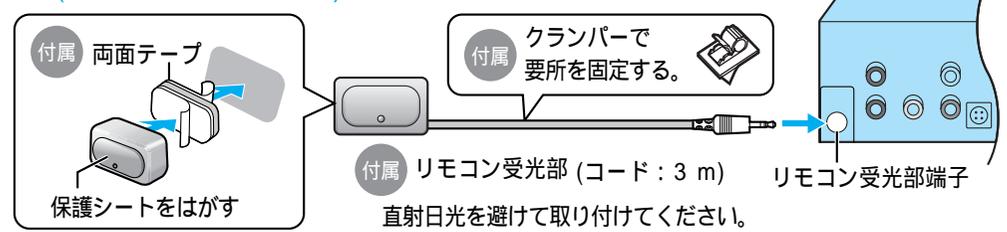


安全と事故防止のため、必ず配線してください。

ワイドVGAモニターを接続する場合



汎用モニターおよびポータブルナビなどを接続する場合 (RGB非対応モニター)



アースコード (黒：2 m) → 車体の金属部へ

アクセサリコード (赤：5 m) → 車のACC電源へ

エンジンスイッチにACCポジションがない場合は、販売店に相談してください。

バッテリーコード (黄：5 m) → 車のバッテリーへ

常時電源が供給されている端子へ接続してください。

ビデオコントロールコード (緑/黄：5 m) → パナソニックインダッシュTV(モニター)などのビデオコントロールコードへ (※44～45ページ)



仕様

電源電圧 : DC12 V (使用可能電圧範囲11 V~16 V)
 マイナスアース (試験電圧14.4 V)

消費電流 : 1.7 A以下

信号方式 : NTSC 1 Vp-p (75) RCAピンジャック

再生ディスク : DVDビデオディスク
 12 cm片面1層/片面2層
 12 cm両面1層/両面2層
 8 cm片面1層/片面2層
 8 cm両面1層/両面2層

コンパクトディスク (CD-DA、ビデオCD、CD-R、CD-RW)
 12 cmディスク
 8 cmディスク

音声出力レベル : 最大 2.5 Vrms (出力インピーダンス 600)

音声出力特性 : 周波数特性 : 20 Hz~20 kHz (CD)
 20 Hz~22 kHz (DVDビデオ、48 kHzサンプリング)
 20 Hz~44 kHz (DVDビデオ、96 kHzサンプリング)

信号対雑音比 (S/N比) : 95 dB (IHF、A)
 ワウ・フラッタ : 規定測定値以下

外形寸法/質量 : 178×50×155 (mm) (幅×高さ×奥行き) / 1.3 kg

デジタル音声出力 :

ディスク	音声記録方式	光デジタル出力
DVDビデオ	ドルビーデジタル	ドルビーデジタルビットストリーム (1~5.1 ch)
	dts	dtsビットストリーム (1~5.1 ch) (アナログ音声は出力されません)
	リニアPCM (48 kHz、16/20/24 bit)	リニアPCM (2 ch) (48 kHzサンプリング、16 bitのみ)
ビデオCD	MPEG 1	MPEG 1ビットストリーム
	リニアPCM	リニアPCM (2 ch) (44.1 kHzサンプリング、16 bit)
音楽CD	リニアPCM	リニアPCM (2 ch) (44.1 kHzサンプリング、16 bit)
	dts	dtsビットストリーム (1~5.1 ch) (アナログ音声は出力されません)
MP3	MP3	リニアPCM (2 ch) (32/44.1/48 kHzサンプリング、16 bit)

dtsは光出力のみ対応です。

本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
 「DOLBY」、「ドルビー」およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

本機は、米国DTS社からの実施権に基づき製造されています。
 合衆国特許No.5,451,942、5,956,674、5,974,380、5,978,762。海外特許申請中。
 「DTS」および「DTSデジタルアウト」は、DTS社の登録商標です。著作権1996年、2000年DTS社。不許複製。



アフターサービスについて

保証書 (別添付)
 お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間 : お買い上げ日から1年間

修理を依頼される時
 「故障かな!？」の項目に従ってご確認ください。なおらないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「サービス相談窓口」へご連絡ください。

保証期間中は
 保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。
 保証期間が過ぎているときは
 修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間
 本製品の補修用性能部品 (機能を維持するために必要な部品) は、製造打ち切り後6年保有しています。

お客様相談センター

修理・お取り扱いなどのご相談は...
 お買い上げの販売店 または
 お近くの「サービス相談窓口」へ

その他のお問い合わせは...
 「お客様相談センター」へ

フリーダイヤル  0120-50-8729
 携帯電話・PHSでのご利用は... 045-929-1265
 FAX 045-938-3244
 受付 9:00~17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

必要なときに